



杉の子

No. 3

文責：校長

十和田市東三番町36-1

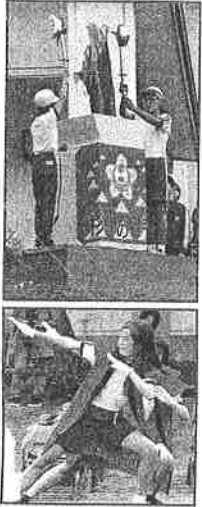
TEL 23-7178

特別支援教育センター

TEL 23-9553

静かで熱い日、そして笑顔

校長 江渡 準 悦



今年度の体育フェスティバルの様子を一言で表すとすれば、「笑顔」がピッタリ当てはまるのではないのでしょうか。当日のご来賓の方々からも、フェスティバルが終わった後の職員の間でも、「今年は例年より笑顔が多くみられた」といった言葉がありました。

テーマが「みんなで作る新しい未来 きらめけ！三小スマイル」であったので、余計に笑顔に注目していたためかもしれませんが、特に、低学年や中学年のダンスや踊り、そして、5学年「気持ちだけでもハワイアン」では、たくさんの笑顔が見られました。

また、今年は、声を出しての応援は控えることとしていましたので、6学年を中心とした「224拍子」、「337拍子」、「ウエーブ」などの創意工夫を凝らした応援があり、例年のような大きな声援はありませんでしたが、その代わりに、静かですが仲間を応援する熱い気持ちが込められた応援がたくさん見られました。

行事後の振り返りには、下記のような感想や今後への決意がありました。子供たちの中には、すでに来年に気持ちを向けている子もおり、頼もしさも感じているところです。

【行事後の振り返り】

- 一番楽しかったのは応援です。太鼓に合わせて応援していると、競技をしている人と僕が一つになっているような気がしました。
- 肩から手の先までぴんと伸ばして、スマイルで踊ることができたので、とても楽しかったです。来年は、次の三年生にもこういうことを教えてあげたい。
- 「よさこい」では三小の伝統を受け継ぎ、格好良くビシッと最後まで失敗しないで踊ることができてよかったです。来年は、僕たちが6年生なので、6年生らしく、観客の皆さんがすごい！と思う体育フェスティバルにしたいです。
- 最高学年として、今までにはない感情に包まれながら参加できました。とっても楽しく、開催できて嬉しかった。これからも、仲間との時間をより大切にしていきたい。
- エンディングでは、親や地域の皆さんに感謝の気持ちを伝えることができてよかったです。これからも、自分自身で新しい未来をつくっていきたい。
- 新しい形での体育フェスティバルで学んだことを、次の行事などで生かしていきたい。



環境奉仕作業への御協力、ありがとうございました

5/15(土)に「春の環境奉仕作業」を行いました。校地一帯に敷設されている側溝の泥上げや校舎内のトイレの掃除、玄関付近の窓ふきなど、普段の掃除では手の届かない箇所をたくさん綺麗にさせていただきました。保護者の方々、児童・生徒(卒業生)、職員を合わせて約100名での作業となりました。当日は、クリーン環境開発(株)さんのご協力もいただきました。



「1・5」と「2・6」と「3・4」遠足

5/7(金), 学年を組み合わせでの遠足に, 全校児童で行ってきました。詳細は学級便りやお子様から直接お聞きになっていることと思います。この行事は昨年度は慎重を期して実施を見送りましたが, 今年度は感染予防策を十分に図った上で実施しました。

1・5年生は緑地公園, 2・6年生は三木野公園, 3・4年生はそれぞれ別々の行程でしたが陸上競技場でと, 現地では, それぞれ異学年同士でゲームなどをして交流をしました。

年下の子とうまく話が合うかと緊張したり, 歩幅や歩く速さに気配りしたり, 帰り道へとへとに疲れた1年生のリュックを持ってあげたりして, 思いやりの気持ちで接してくれた年上の子。

何が一番楽しかったかと聞かれて「一番楽しかったのは, 全部です。」と答えた年下の子。教室の中だけでは味わえないことを, たくさん経験してきたようです。

【ソーシャル・ディスタンス・ランチ】

【異学年でのゲーム交流】



担任とキャッチボールをしてみませんか！

コミュニケーションはよく「言葉のキャッチボール」とも言い換えられます。話し手と聞き手が, 入れ替わりながら言葉をつないでいる様から, こう言われているのでしょうね。

以前, 本校職員にこんな言葉を紹介したことがあります。“**投げないボールは返ってこない。**”これは, 「何かしてほしいと思うなら, 先ずは自分からアクションを起こさなければ, 相手は行動を起こしてはくれない。待つだけでは変化は起こせない。」という意味です。

私たちは, 教育活動の充実を図りながら, 子供たちの学びを豊かなものにしていきたいと常々考えております。そのためには, 保護者の皆様との連携が不可欠です。

そこで, 保護者の協力や理解を得たいと思うなら, 学校や学級の様子, 担任としての考えや思いを, 学級通信(学校だより)やホームページなどで伝えていくことが大事だと話しています。

参観日も, 保護者の方々とのコミュニケーションを図る上では格好の場です。4月に行った参観日の際も, 様々な資料や話題を用意してお待ちしておりました。ただ, 残念であったのは, 学年・学級懇談に参加して下さった方々が, 大変少なかったことです。

参観できる学級を分散したり, 参観時間を前半と後半で分けたことも, 懇談に参加しづらくした原因と考えています。6月参観日は, そういった点を改善しておりますので, 学級懇談まで是非ご参加いただき, お子様や学級の様子について, “**学級担任とキャッチボール**”をしていただければと思います。よろしくお願いいたします。

